

令和3年度 第2回社会教育委員の会議 会議録

- 1 開催日時 令和4年1月19日 ※新型コロナウイルス感染症の感染予防のため書面開催
- 2 出席委員 19名 ※資料送付者  
河田委員長、菅野副委員長、田代委員、鈴木克伸委員、平野委員、今井委員、  
小林純枝委員、松本委員、石塚委員、福田委員、大森委員、小林剛委員、増渕洋子委員、  
小池委員、鈴木千明委員、佐々木委員、丸山委員、増渕幸男委員、長谷川委員

3 会議の公開・非公開の別 公開

4 内容

・ 議事

(1) 報告事項

- ① 第63回全国社会教育研究大会石川大会の参加報告について
- ② 令和3年度 宇都宮市成人式の実施状況について
- ③ 図書館、視聴覚ライブラリーへの指定管理者制度の導入について

(2) 協議事項

- ① 令和4年度社会教育関係団体に対する補助について

5 発言の要旨 ※「意見記入票」でいただいた御意見および協議事項の承認

御意見① 「第63回全国社会教育研究大会石川大会の開催について」は、コロナ禍の中でも、テーマや手法を工夫し、学びの場づくりを続けている点が素晴らしいと思う。ポストコロナに向け、社会教育委員としても、地域の一員としても、学びつながり合うところに地域の発展があることを改めて実感した。

御意見② 全国大会の記念講演について、日々の食生活は子どもの健康的な心と体をつくる基礎となるので、日本の発酵食品の魅力、腸内環境を整えるメリットは子育て世代の家庭にもぜひ知ってほしいテーマだと感じた。

御意見③ 全国大会の参加報告における所管には共感するところが多々ある。本市の社会教育の取り組みについては、実際に社会教育委員や団体の代表等が、他の団体の活動を見る、知ることができ、さらに普段から感じている課題について意見を交換できる場があると良い。会議では、事前に資料をいただいているので、全文を読み上げるのではなく、特に重要なところ、付け加えること等を要約して説明することで、参加委員から意見を伺う時間をより確保できるのではないかと思う。できたら議事に関わりのある委員の御意見も伺いたいのので、議長から指名して発言してもらおうことも一案かと思う。

- 御意見④ 社会教育関係団体は、人が集まってこそその活動なので、大変だと思うが、アフターコロナの取り組みに向けて様々な新たな案を出しながら頑張っていってほしい。
- 御意見⑤ 社会教育関係団体は、事務費の高騰や最低賃金引き上げによる人件費の負担などがある中、会費の値上げは難しい状況もあると思うので、円滑な運用に対策が必要である。コロナ禍の影響による活動の中止等で補助金の返納などが生じている団体もあるが、令和4年度についても令和3年度と同額の補助金が望ましい。
- 御意見⑥ 社会教育関係団の事務局は、コピー機やパソコンなどの備品類を自前で用意しなければならないため費用がかさんでおり、事務職員の費用を捻出するのにも苦心している。
- 協議事項 「令和4年度社会教育関係団体に対する補助について」
- 令和4年度の補助の継続を承認多数により承認とする。  
(承認19名, 否認 0名, 無回答 0名)